

ぼくが、きょう味をもった漢字は「包」です。集まれ！わたしの漢字展に、書く漢字を考えていました。二学期になつてたんじんの先生が来年の一月に赤ちゃんが生れるので、十一月でたんじんの先生がかわると話しがありました。その事をお母さんに話すと、ぼくがおなかの中にいたときのことを話してくれました。

ぼくは大きな赤ちゃんです。三十九百七十もあつて、病院の人たちもとてもおどろいていました。生まれる予定の日よりも五日もおそくて、その間に成長したんだ。たと思います。お母さんのおなかの中がとても気持ちよくて、のんびりゆったりくつろいでいたからだと、ぼくの名前の漢字に「寛」をつけたそうです。

「包」の漢字はおなかの中に赤ちゃんがいます。お母さんのおなかの中でゆったりくのんびりくつろいでいるんだな。と思うと、かおいく見えてきました。